



ひと、暮らし、みらいのために
厚生労働省

鳥取労働局発表
平成25年2月20日

担	職業安定部職業安定課	長	津村 光明
	地方職業指導官		福田 豊
当	電	話	0857(29)1707

就職内定率は前年水準を上回る

～ 就職内定率 89.2%、前年同期を 2.1ポイント上回る ～

－ 平成25年3月新規高等学校卒業予定者の求人・求職・就職内定状況 －

鳥取労働局（局長 ^{やざわ} 矢澤 ^{よしむね} 由宗）は、平成25年3月新規高等学校卒業予定者の平成25年1月末現在における求人・求職・就職内定の状況を取りまとめました。その概要は次のとおりです。

1 就職内定の状況について

- (1) 就職内定者は 1,087人で、前年同期（982人）に比べ 10.7%（105人）増加。
- (2) 就職内定率は 89.2%となり、前年同期（87.1%）を 2.1ポイント上回る。

2 県内求人の状況について

- (1) 求人数は 1,200人で、前年同期（968人）に比べ 24.0%（232人）増加。
（統計が残る平成7年以降で8番目の低水準）
- (2) 求人倍率は 0.99倍で、前年同期（0.86倍）を 0.13ポイント上回る。
- (3) 県内求人を産業別にみると、殆どの産業で前年同期を上回っている中で、特に、宿泊・飲食サービス業で79.1%（実数で53人）、建設業で48.4%（実数で30人）、医療・福祉で32.5%（実数で49人）と大幅に増加している。

【参考値】県内就職希望者の求人倍率は 1.18倍となり、前年同期を 0.12ポイント上回る。

3 求職の状況について

- (1) 求職者（学校・公共職業安定所の紹介を希望する者）数は 1,218人で、前年同期（1,127人）に比べ 8.1%、91人の増加。
- (2) 卒業予定者のうち就職を希望する者の割合（就職希望率）は 21.6%で、前年同期を 0.9ポイント上回る。
- (3) 県内就職希望者数は、1,019人で前年同期に比べ 11.9%（108人）の増加。
- (4) 求職者（学校・公共職業安定所の紹介を希望する者）数のうち県内就職を希望する者の割合（県内就職希望率）は 83.7%で、前年同期を 2.9ポイント上回る。

4 今後の主な就職支援対策について

3月末日までを集中支援機関として、以下のとおり「未内定就活生への集中支援2013」を実施する。

- (1) 未内定生徒に対する個別支援の強化
 - ・求職情報による個別求人開拓の実施
 - ・学卒ジョブサポーターによる未内定生徒に対する職業相談等個別支援の強化
- (2) 小規模就職面接会等の開催
ハローワークによる小規模な就職面接会、事業所説明会の開催
- (3) 関係機関との連携強化
学卒ジョブサポーター等により学校との緊密な連携体制を確立し、未内定生徒のハローワークへの求職登録を促進

【参考】・本調査は、学校・ハローワークの紹介を希望する新規高等学校及び特別支援学校高等部卒業予定者に係る就職の状況を取りまとめたものである。